

総合計画における節ごとの進捗状況評価一覧

第 4 節 安全で安心な、快適な暮らしを支えるまち

数値目標	安全で安心な、快適な暮らしを支えるまちをめざす市の取り組みに満足している人の割合が10ポイント増加している。	—
------	--	---

上段：指標数 下段：割合

重要業績 評価指標	A	B	C	計
	10	8	2	20
	50%	40%	10%	

取り組みの方向	具体的施策	重要業績評価指標（KPI）	進捗状況評価
1 良好な住環境の形成により、くつろぎが生まれるまち	①計画的なまちづくりの推進	市を取り巻く環境の変化による条例運用上の課題等に早急に対応するため、3年ごとに土地利用に係る3条例等の見直しを行う。	A
	②空き家対策と利活用	空き家バンク等の施策誘導を通して、解消された空き家が中期実施計画期間中累計で35件になっている。	B
2 災害に強く、犯罪のない安全なまち	①自主防災組織育成の推進	防災ハンドブックを更新し、各種訓練、イベント等で配布し、世帯数の80%以上に配布している。	A
	②災害対策に係る整備の充実	津波避難ビル（民間施設）の指定数が21施設以上になっている。	C
	③避難行動要支援者への支援の確立	個別避難計画の作成率が35%以上になっている。	A
	④消防力の充実	防災拠点としての機能強化を図るため、老朽化した分団詰所3箇所の整備が進められている。	B
	⑤建築物等の耐震化の推進	耐震改修工事の補助金により耐震化された住宅が中期実施計画期間中累計35件になっている。	B
	⑥浸水対策の推進	2025年度末までに、田越川準用河川浸水想定区域図及び内水浸水想定区域図を作成し、浸水被害が予想されるエリアの周知を行う。	A
	⑦防災・消防・防犯分野の連携の推進	各関係機関と連携を図り、刑法犯発生率が0.15%以下となっている。	A
	⑧犯罪のないまちづくりの推進	防犯メール登録者数が21,000人以上となっている。	B

取り組みの方向	具体的施策	重要業績評価指標（KPI）	進捗状況評価
3 歩行者と自転車を優先するまち	①歩行者と自転車を優先するまちの推進	居住地域の現在のイメージで、次に掲げる項目の数値を達成する。 ・「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」と回答する人の割合が10%以上になっている。 ・「自転車を利用しやすいまち」と回答する人の割合が10%以上になっている。	A
4 都市機能の整った快適なまち	①公共施設等の更新・統廃合・長寿命化の実施	JR東逗子駅前用地活用に係る構想、計画のもと、2027年度末までに整備した施設が利用されている。	B
	②バリアフリーのまちづくりの推進	金沢新道踏切について改良工事が完了している。	A
	③都市環境の改善	防災工事費助成件数が中期実施計画期間中累計で182件になっている。	A
5 地域資源を生かした個性豊かなにぎわいのあるまち	①逗子海岸保全活用事業の推進	海水浴客数が40万人になっている。	A
	②商工業振興の推進	逗子市商工会の会員数が、1,300人以上になっている。	B
	③小坪漁港を中心とした小坪海浜地域活性化の推進	小坪漁業協同組合が観光等の組み合わせによる漁業体験等を事業として実施し、年間280人以上参加している。	B
	④創業への支援	創業支援事業計画に基づき、創業に至った者が中期実施計画期間中累計で50件になっている。	A
	⑤多様な働き手、柔軟な働き方の支援	女性の個人市民税所得割課税額が14%増加している。	C
	⑥観光振興の推進	入込観光客数が105万人/年になっている。	B